

平成30年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業（平成29年度補正）
繁殖性等向上対策事業（技術力向上のための研修）

「OPU技術研修会」

於：栃木県畜産酪農研究センター

開 催 要 領

1 目 的

畜産・酪農の生産力強化を図るためには、地域の課題となっている繁殖性の向上や子牛の損耗防止等の技術的な問題を改善していくことが必要となる。

そこで、本事業では、先進的または高度な畜産技術を活用して地域の課題を解決できる畜産技術者を養成するため、繁殖性向上に係る技術を有し、研修会等の開催が可能な専門機関（畜産試験場、大学等）に協力を要請し、地域のニーズに即して行う実践的な研修会を開催する。

本研修会においては、畜産農家の生産力強化、収益性向上のための牛生体卵胞内卵子吸引（OPU）技術について、現場で実践するための必要な知識、基本的な手技の習得を目指す。

2 主 催 公益社団法人 畜産技術協会

3 共 催 栃木県畜産酪農研究センター

4 開催日時及び場所

(1) 日 時 平成30年12月18日（火）10:00～16:00（予定）

(2) 場 所 栃木県畜産酪農研究センター 大会議室 及び 所内牛舎
（〒329-2747 栃木県那須塩原市千本松 298）

5 講 師 平田 統一 氏（岩手大学農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センター 助教）

三浦 亮太郎 氏（日本獣医生命科学大学 獣医学部 助教）

杉山 勇 氏（(株)メディカル・タスクフォース 部長）

6 研修内容

(1) 講 義 牛の繁殖領域における OPU-IVP 技術の活用

(2) 実 技 OPU 手技の実技演習

（①装置の基本操作、②OPU 操作等の実習、③採取卵の検卵）

7 募集人員 北関東地域 10名程度

※通常業務で繁殖に携わっている方を対象とします。

※受講希望者多数の場合は選考にて実習受講者を選定します。

8 参加費用

(1) 研修会の受講料は無料

(2) 研修会受講のために必要な交通費、宿泊費等は受講生が各自負担するものとします。

(3) 昼食 630 円（当日受付にお支払いください）

(3) ※昼食は事前にお申込みが必要です。

9 参加申込 受講をご希望の方は、平成30年11月30日（金）までに、別紙「研修参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailで事務局あて事前申込をお願いします。

10 申込先 公益社団法人 畜産技術協会 担当：鈴木、渡邊

TEL：03-3836-2301 FAX：03-3836-2302 E-mail：oubo@jlta.jp

11 その他

研修に際しては、別紙「研修参加に際しての防疫対応について」を遵守願います
※ 当日の他の畜産施設への立ち入りの有無、外部の家畜との接触の有無、1週間以内の海外からの入国、帰国の有無について、当日受付の際に申告をしていただきます。

研修参加に際しての防疫対応について

栃木研畜産酪農研究センター

栃木県畜産酪農研究センター（以下「センター」）では、研究目的で牛、豚を多数飼養しています。研修に際しては、センター内の家畜に疾病が進入することを防ぐために、以下の事項について遵守願います。

- 1 研修は、センターで飼養している牛を使用しますので、研修当日は、他の畜産施設（農場、と畜場、家畜市場等）に立ち入らず、外部の家畜との接触を避けてください。
- 2 過去1週間以内に海外から入国、または帰国した方は研修をお断りします。
- 3 研修会前日に入浴、洗髪等の防疫措置を確実に実施した上で参加願います。
- 4 センター来所に際しては、洗い立ての清潔な衣類および清潔な履き物を着用してください。
- 5 実習の際は、センターで用意した防疫服、手袋、マスク、長靴を着用していただきます。（防寒服等は防疫服の下に着用していただきます。）
- 6 牛舎内に持ち込む物品は最小限にとどめ、筆記用具等は他の畜産施設内で使用していないものを使ってください。
- 7 牛舎内に立ち入る際には、消毒等について、センター職員の指示に従ってください。
- 8 その他、防疫上必要な措置がある場合には、センター職員の指示に従ってください。従わない場合、研修をお断りする場合があります。

タイムスケジュール（案）

日付	時間	項目及び内容	実施場所
12/18 (金)	9:30～	受付	所内大会議室
	10:00～	開会、挨拶、研修内容・留意事項説明等	
	10:15 ～12:00	(講義)牛の繁殖領域における OPU-IVP技術の活用 岩手大学農学部 平田 統一 助教	
	12:00 ～13:00	昼食・休憩	
	13:00 ～13:15	着替え・移動 防疫服等に着替え、牛舎へ移動	家畜診療室
	13:15 ～15:00	(実習)OPU 手技の実技演習 ①機器の説明と取り扱い方法 (株)メディカル・タスクフォース カスタマーサポート部 杉山 勇 部長 ②OPU 操作等の実習 岩手大学農学部 平田 統一 助教 日本獣医生命科学大学 獣医学部 三浦 亮太郎 助教	
	15:00 ～15:30	着替え、移動	受精卵研修棟
	15:30 ～17:00	(実習)採取卵の検卵等	
	17:00 ～17:30	研修内容に関する質疑応答 解散	

※ スケジュールは都合により変更する場合があります

平成 30 年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業(平成 29 年度補正)
 繁殖性等向上対策事業(技術力向上のための研修)
 「OPU 技術研修会」 in 栃木県畜産酪農研究センター
 参 加 申 込 書

⇒ 申込先 E-mail : oubo@jlta.jp または FAX : 03-3836-2302
 公益社団法人 畜産技術協会 宛

- ★ 参加ご希望の方は、必要事項を下記にご記入の上、お申込みください。
- ★ 申込締切日 平成 30 年 11 月 30 日(金)

所属・役職			
ふりがな 氏名			
年齢	才	性別	男性 女性
現在の 業務内容			超音波画像診断等 の経験年数 年
住所	〒 [所属先の場合は、機関名、部署名もお書き添えください。]		
TEL		FAX	
携帯 TEL		E-mail	

以下、該当項目に○を付けてください

防護服のサイズ	S M L LL	長靴のサイズ	cm
交通手段	自動車	公共交通機関	
資格について	獣医師	該当なし	

- ☆ 緊急時に連絡できる携帯電話番号をご記入ください。
- ☆ 実習受講者の選考では、「現在の業務内容」等を参考にいたしますので、必ずご記入ください。
- ☆ 選考結果については、後日連絡いたします。